

### ■フランス・イタリア：送電事業者 RTE と Terna が国際連系線の建設に着手

2015年8月26日付の報道によれば、フランスの送電事業者 RTE とイタリアの送電事業者 Terna は、フランス（サヴォワ地方）からイタリア（ピエモンテ州）へ横断する 190km の連系線の建設に共同で着手した。フランスからの電力供給による既存送電線の系統混雑を緩和する狙いがある。設備は 32 万 V 直流の地中送電線で、送電容量が 120 万 kW、2019 年の運開予定。建設費は約 10 億ユーロとなる。RTE によると、同連系線の建設により、飽和状態となっているフランス～イタリア間の連系容量 270 万 kW を増強させることが可能とのこと。EU では、太陽光や風力などの間欠性電源による影響を最小化して安定供給を図るとともに、電気料金を低減する観点から、EU メンバー諸国間の連系容量の増強が、主要課題の一つとなっている。